



勇気づけ教育

勇気づけ教育。鳴門教育大学教職大学院教授 久我直人先生の言葉です。先生は、すべての根幹は「自分への信頼」であり「自分への信頼があるから、友達を信頼でき、人を大切にできる」「自分への信頼を育てるのが勇気づけ教育」「学校は、Iを伸ばし、Weの世界を広げる（がんばりと優しさを引き出す）」と話されています。



本校の「勇気づけ教育」は、「個が生きる集団作り」「互いの違いを認める心を育む人権教育」を中心に、子どもたちの自己肯定感、責任感、意欲を育むとともに、人と関わる力、よりよいものを目指して、みんなで協働する力を育むことを重視して取り組んでいます。また、子ども同士のつながりを強めるために、どの学級も「聴き合う教室」を意識して授業を進めています。

2学期は運動会、修学旅行をはじめとする校外学習等、大きな行事がありました。また、毎日の学習、掃除、休み時間にもたくさんの経験を積んできました。その中で、友達や教師から認められたり励まされたりしたこと（個が生きる集団作り）が、「自分への信頼」につながり、自分も友達も大切にすること（人権教育）につながり、あと一歩前に進む力（勇気）を育むと考えています。

3年ぶりの泊をともなう修学旅行

11月13日（日）、14日（月）に、3年ぶりの1泊2日の日程で、広島・宮島方面への修学旅行を実施できました。出発式で、「多くの方に支えられて実施できる。感謝の思いをもって、楽しく、学びのある修学旅行にしてほしい」と話したのですが、「笑顔」で出発し、「笑顔」で帰って来るために、一人ひとりがどのような行動が必要かを考えている姿を見ることができました。



天気が心配でしたが、雨も降らず、全ての行程を予定通り実施できた素晴らしい修学旅行となりました。



12月行事予定

月	火	水	木	金	土
			01 県教委訪問 たてわり遊び 人権集会	02	03
05 3年キャベツ畑見学	06 あさひ冬の集い	07 5年5・5交流	08 夢の会サポート会議	09	10
12	13	14	15 5年スマホケータイ教室	16	17
19	20	21	22 保護者懇談会 給食終了	23 終業式 勇気	24 冬休み

